



経営トップ、役員、経営・組織改革のリーダー
経営企画部門の責任者にお勧めです

人と組織の持続的成長を実現する

2026

経営革新 研究部会

人的資本経営の強化のためにも



一般財団法人 中部生産性本部

中部地方労働組合生産性会議

2026年度 経営革新研究部会

趣旨

社員の主体性を高め、社会と協調し、自己革新を通じて経営の質を高める

生成 AI の急速な進展や地政学的リスクの高まり、人的資本経営の本格化など、企業を取り巻く環境は一層不確実性を増しています。市場や顧客の概念も拡張し、短期的な成果のみならず、社会的価値や持続可能性を含めた総合的な経営が求められる時代となりました。こうした中、企業が長期的・持続的な成長を実現するためには、経営品質の基本理念である「顧客価値の創造」を中核に据え、「社員の主体性を引き出す組織づくり」と「社会との共創」を両立させる経営の実践が不可欠です。本研究部会では、日本経営品質賞受賞企業をはじめ、日本を代表するエクセレントカンパニーの経営者・リーダーをお招きし、各社の変革の取り組みや仕組みに学びながら、新たな価値創造を実現する卓越した経営と組織のあり方を探究してまいります。

第 1 例会

業種業態を超えて持続的に成長する組織の共通点(経営品質向上活動)

と き 2026年 6月 11日(木) 14:00~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ
(14:10~15:30)

「顧客価値を創造し続ける卓越した経営の実現」

～社員の主体性を高め、社会と協調し、自己革新を追求し続ける経営～

講師 (公財)日本生産性本部・経営品質協議会 コンサルタント・講師

北井 優康 氏

質疑応答
(15:45~17:00)

(人選中)

視 点 不確実性が高まり、企業の存在意義や経営の本質があらためて問われる中、顧客価値を起点とした卓越した経営の実現が重要なテーマとなっています。本例会では、経営品質の考え方を基盤に、顧客・社員・社会といった多様なステークホルダーとの関係性をいかに設計し、社員一人ひとりの主体性を引き出しながら、価値創造を持続させていくのかを考察します。普段、当研究部会においてコーディネーターとして議論の深化を担う北井様が、本例会では講師として登壇。数多くの企業支援や対話の現場で培っている知見をもとに、自己革新を実現する経営の要点や実践的な示唆についてお話いただきます。

特別例会

製造現場や働く社員の姿を見させていただきながら理念経営の実践を体感

視察会
形式

と き 2026年 7月 9日(木) 13:30~16:30

ところ (株)関ヶ原製作所(岐阜県不破郡関ヶ原町)

テーマ

「理念経営の探求、会社はみんなのもの」

～社員一人ひとりが輝く企業づくり～

講師 (株)関ヶ原製作所 代表取締役社長

矢橋 英明 氏

視 点 企業理念は掲げるだけでなく、いかに組織に根づかせ、社員一人ひとりの行動や判断につなげていくのが重要です。本特別例会では、その実践を通じて経営革新を進めてきた事例に学びます。(株)関ヶ原製作所は、理念を経営の中核に据え、社員一人ひとりが主体的に関わり、誇りと働きがいを持てる企業づくりを実践してきました。理念がどのように組織に浸透し、経営判断や人づくり、現場の行動へとつながっているのか、その背景や想いをお話いただけます。あわせて実施する工場見学では、理念が息づく現場の空気や社員の姿を直接ご覧いただき、言葉だけでは伝わらない理念経営の本質を体感いただけます。同社は、油圧機器、鉄道分岐器、船舶用クレーン、精密石材など、大型・超高精度なオーダーメイド製品を設計から製造まで一貫生産し、「グローバルニッチ」な製品で産業界を支えています。

※視察会形式の特別例会では、運営費用として数千円程度(1名)実費ご負担いただく場合がございます。

第2例会

全社視点でのデジタル変革最前線(ツール導入にとどまらない企業文化形成)

と き 2026年8月7日(金) 14:00~17:00

参加方法 ① 会場(中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン(Zoom)

テーマ
(14:10~15:30)

「AI活用を軸とした全社デジタル武装戦略」 ~AIを活用していく企業文化の形成、社員の意識改革~

講師 日清食品ホールディングス(株) デジタル化推進室室長 山本 達郎 氏

質疑応答
(15:45~17:00) コーディネーター
(株)MATコンサルティング 代表取締役社長 望月 広愛 氏

視 点 AI技術の急速な進展により、企業には部分最適ではなく、全社視点でのデジタル戦略が強く求められています。本例会では、日清食品ホールディングス(株)においてデジタル変革を牽引されている山本様をお迎えし、「AI活用を軸とした全社デジタル武装戦略」をテーマにご講演いただきます。AIを競争優位の源泉とするために、どのように経営戦略へ組み込み、組織全体へ浸透させてきたのか。ツール導入にとどまらない企業文化の形成や、社員の意識改革の進め方について、実践事例を交えながらお話いただきます。

第3例会

新規事業を生み出すイノベーション人材の育て方と組織風土づくり

と き 2026年9月8日(火) 14:00~17:00

参加方法 ① 会場(中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン(Zoom)

テーマ
(14:10~15:30)

「新規事業開発、イノベーション人材で経営革新」 ~強い組織のつくり方~

講師 高倉&Company(同) 共同代表
日本特殊陶業(株) 社外取締役
ロート製薬(株) 元取締役 高倉 千春 氏

質疑応答
(15:45~17:00) コーディネーター
(公財)日本生産性本部・経営品質協議会 コンサルタント・講師 北井 優康 氏

視 点 新規事業開発やイノベーションの推進には、経営視点と人材視点を統合した組織づくりが不可欠です。本例会では、高倉&Company 合同会社の共同代表として人材・組織変革を支援する一方、3社の社外取締役として経営の意思決定に携わり、ファイザー、ノバルティス・ファーマ、味の素、ロート製薬で人事の責任者として活躍されてきた高倉様をお迎えします。経営の現場と人材育成の実践を知る立場から、新規事業を生み出すイノベーション人材の育て方、挑戦を後押しする組織風土のつくり方、そして人を起点とした経営革新のポイントについて具体的な事例を交えながらお話いただきます。

第4例会

DE&I(ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)の実践と企業文化大改革

と き 2026年11月9日(月) 14:00~17:00

参加方法 ① 会場(中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン(Zoom)

テーマ
(14:10~15:30)

「多様なものを組み合わせることで生まれるイノベーション」 ~企業文化の壁を乗り越え、2社統合によるシナジー効果~

講師 (株)レゾナック 取締役最高人事責任者 今井 のり 氏

質疑応答
(15:45~17:00) コーディネーター
(公財)日本生産性本部・経営品質協議会 コンサルタント・講師 北井 優康 氏

視 点 経営環境が大きく変化する中、異なるもの同士を結びつけ、新たな価値へと昇華させる力が、経営革新の鍵となっています。こうした課題意識のもと、「多様なものを組み合わせることで生まれるイノベーション」をテーマに、(株)レゾナックの今井様をお迎えします。旧昭和電工と旧日立化成という異なる歴史・文化・強みを持つ2社の統合を経て、同社はいかにして企業文化の壁を乗り越え、新たな価値創出とシナジーの最大化に挑んできたのか。その過程で求められた人材戦略や組織づくり、経営としての意思決定の在り方について、CHROの立場から実践的な知見を交えながら経営革新を推進するうえでの本質的な示唆をお話いただきます。

第5例会

親会社への売上依存からの脱却、組織としての一体感醸成

と き 2026年12月24日(木) 14:00~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ
(14:10~15:30)

「企業理念を再定義し、全社一体で変革を生み出せる風土づくり」

～1社への売上依存や労働集約型の事業構造からの脱却～

講師

トヨタテクニカルディベロップメント(株) 代表取締役社長執行役員

香川 佳之 氏

(2025年度 日本経営品質賞 優秀賞 受賞)

質疑応答
(15:45~17:00)

コーディネーター

(株)MATコンサルティング

代表取締役社長

望月 広愛 氏

視 点

子会社の課題として親会社からの受託業務に依存し、自ら提案する攻めの姿勢が不足しているとも言われています。トヨタテクニカルディベロップメント(株)も親会社への売上げが90%近くあり、2019年、親会社から社長に就任された香川様は、こうした売上依存を脱却すべく、グループ会社をはじめとした新規顧客・市場開拓と戦略的投資を重点的に推進。その結果、現在では70%程度になり、親会社以外の売上比率向上に結びついています。また、組織としての一体感の醸成が課題となっていたため、2020年に企業理念を再定義。社員が共通の価値観に基づいて行動できる基盤を整備しています。本例会では、社長就任以来、改革に取り組まれている香川様をお迎えし、具体的な事例を交えながらお話いただきます。

第6例会

収益性を確保しつつ社会課題を解決している民間企業の実践事例

と き 2027年2月25日(木) 14:00~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ
(14:10~15:30)

「"ソーシャルエンタープライズ"としての株式会社の仕組み」

～独自すぎる仕組みと仕掛けで挑戦し続け、50以上のソーシャルビジネスを展開～

講師

(株)ボーダレス・ジャパン

代表取締役COO

鈴木 雅剛 氏

質疑応答
(15:45~17:00)

コーディネーター

NPO法人茨城県経営品質協議会

理事

鬼澤 慎人 氏

視 点

貧困、環境、教育など、複雑化・深刻化する社会課題に対し、ビジネスの力で真正面から挑み続けているのが(株)ボーダレス・ジャパンです。同社が世界13カ国で展開する50を超える事業は、すべてが「社会課題解決」を目的としながら、補助金に頼らず独立した収益性を両立。その持続可能な成長を支えているのは、恩送りの生態系「共有資本」や、意志ある若者を抜擢する独自の組織デザインにあります。本例会では、共同創業者・COOとして経営の最前線に立つ鈴木雅剛様をお迎えして、理想論に終わらせない「社会性と経済性の同時実現」のメカニズム、そして挑戦を連鎖させる経営哲学について、数々の実践事例とともに解き明かしていただきます。

【特典セミナー】(無料でご参加いただけます。)

2026年度 中部経営革新フォーラム

<2025年度 日本経営品質賞受賞企業 報告>

と き 2026年 4月 21日(火) 14:00~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ **「社員の“物心両面の幸福”を目指す温かみのある会社づくり」**
～協働力と自律性を高めたチーム経営への進化～

講師 (株)ワイズマート 代表取締役社長 **吉野 秀行 氏**
【2025年度 日本経営品質賞 大賞 大企業部門 受賞】

コーディネーター

(公財)日本生産性本部・経営品質協議会 コンサルタント・講師 **北井 優康 氏**

視 点 2025年度 日本経営品質賞で大賞を受賞した(株)ワイズマートは、「お客様の身近な冷蔵庫がわりでありたい」という理念のもと、駅前・駅近立地に特化した小型スーパーを展開し、業界平均を大きく上回る高い生産性と収益力を実現しています。その原動力は、各部門を“ミニ経営単位”として運営する独自の「店主集団経営」と、データに基づく迅速な意思決定、そして一人ひとりの創意工夫を引き出すチーム経営にあります。価格競争に依存せず、付加価値で選ばれる店舗づくりを進めると同時に、成果を社員へ還元し「物心両面の幸福」を追求する姿は、持続可能な経営の実践モデルといえます。本フォーラムでは、同社が築いてきた現場主導の経営の仕組みと、人と組織を活かす価値創造の要諦についてお話しいただきます。

日本経営品質賞とは

日本経営品質賞は、わが国企業が国際的に競争力のある経営構造へ質的転換をはかるため、顧客の視点から経営を見直し、自己革新を通じて顧客の求める価値を創造し続ける組織の表彰を目的として、(公財)日本生産性本部が1995年12月に創設した表彰制度です。これまでに50を超える組織が受賞(本賞)しています。

2026年度 組織力向上セミナー

と き 2027年 3月 17日(水) 13:30~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ **「最良だから最強な組織づくりに向けて」**
(13:30~17:00) ~社員のモチベーションがすべての基本~

講師 (株)MATコンサルティング 代表取締役社長 **望月 広愛 氏**

視 点 顧客価値経営ガイドラインに基づき、自社の経営における課題を明確化し、働きがいのある、そして魅力ある組織になるためにはどのような取り組みをしていくべきか、「卓越した経営」を実現するための基本理念である「4つの要素」の重要性を理解し、持続的に成長していく組織づくりについて、(株)J・アート・レストランシステムズと(株)静鉄ストアで社長もつとめ、これまで多くの企業を日本経営品質賞受賞へと導いた望月氏よりお話しいただきます。

申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/pages/341/>

申し込みページ



中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

開催要領

と き

2026年6月11日(木)～2027年2月25日(木) (年間7回)
特典セミナー2回 < 2026年4月21日(火)、2027年3月17日(水) >

参加方法

会場 または オンラインの選択制 (特別例会除く)

- ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15(豊島ビル11階)
- ② オンライン (Zoom)

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織	119,900円	} 1組織2名登録 資料代・消費税含む。
経営品質協議会 会員組織	119,900円	
一般組織	174,900円	

※ 経営革新研究部会にご登録いただきますと、同時に中部経営品質協議会の会員資格を有します。

- ① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。
なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。
- ② キャンセルは6月4日(木)までをお願いいたします。
6月5日(金)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

中小企業限定

新規ご登録キャンペーンを実施中!

	通常価格(年間登録費)	特別価格(年間登録費)	ご登録 初年度に限り 半額
中部生産性本部・経営品質協議会会員組織	119,900円(消費税込)	59,950円(消費税込)	
一般組織	174,900円(消費税込)	87,450円(消費税込)	
適用範囲	「中小企業基本法第2条」に則った範囲といたします。 ・製造業：従業員300人以下又は資本金3億円以下 ・卸売業：従業員100人以下又は資本金1億円以下 ・小売業：従業員50人以下又は資本金5,000万円以下 ・サービス業：従業員100人以下又は資本金5,000万円以下		

対象

経営トップ、役員、経営・組織改革のリーダー、経営企画部門の責任者及び担当者
(業種・業態・規模は問いません)

申込締切日

2026年6月4日(木)

運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④ 視察会形式の「特別例会」は運営費用として数千円程度(1名につき)実費ご負担いただく場合がございます。
- ⑤ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定)

注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ オンライン参加の場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 大澤・北村

2026.3.24 現在